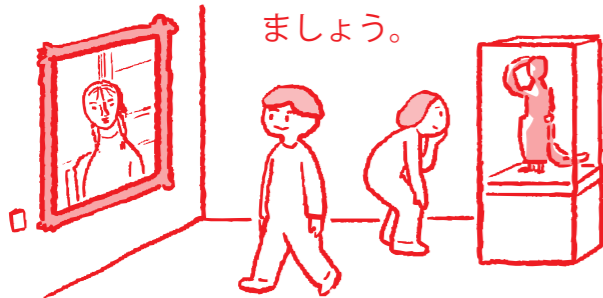


てんじしつ ねが 展示室でのお願い

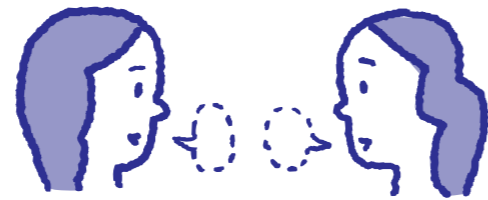
きよりと 距離を取りましょう

おおにもつ い さくひん
大きな荷物はロッカーに入れ、作品や
てんじ きよりと かんしょう
展示ケースからは距離を取って鑑賞し



はなし ちい こえ お話は小さな声でしましょう

さくひん たの ほか
作品を楽しんでいる他のひともいます。
おお こえ きつ
大きな声でしゃべらないように気を付け
ましょう。



みんげい
民藝 MINGEI

び く
—美は暮らしのなかにある

2023年7月8日(土)～9月18日(月・祝)

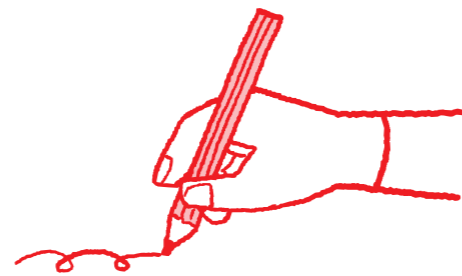
ある ゆっくりと歩きましょう

はし ほか
走ると他のひとにぶつかってケガをし
ます。作品が壊れることもあります。



えんぴつ つか 鉛筆を使いましょう

しん
シャープペンシルの芯やペンのインクで
さくひん きず おそ
作品を傷つける恐れがあります。



よ サインをよく読みましょう

しゃしんさつえい てんらんかい ちが
写真撮影は展覧会によって違います。
いりぐち あんない
入口の案内をチェックしてください。



いんしょく 飲食できません

た もの の もの はっせい
食べ物や飲み物によってカビが発生し、
むし よ よ むし さくひん
虫を呼び寄せます。カビや虫で作品が
やぶ こわ
破れたり壊れたりします。



みんげい しょつき ふく にちじょうてき つか もの うつく かん
民藝とは、食器や服など、日常的に使う物に美しさを感じた、

ねんまえ かんが かた
100年前の考え方です。

ざいりょう つく ひと たいせつ
材料や作る人も大切にしました。

いま おも だいじ
今でもその思いは大事にされています。

く き た す ひつよう
暮らしのなかで着る、食べる、住むは必要なことです。

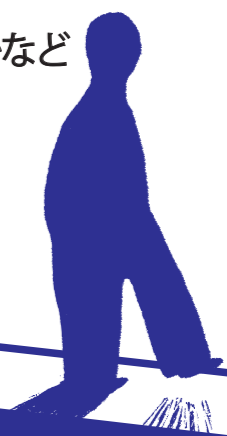
なか つく どうぐ つか
その中で、ていねいに作られた道具を使うことにより、

こころ
心があたたかくなります。

ざいりょう ひとたち つく
どこで、どんな材料で、どんな人達が作っているのか。

く つか
また暮らしのなかでどのように使っていたのかなど

み
見ていきましょう。



かん しょう
鑑賞シート

さくひん かんしょう じゆう そうぞう
作品を鑑賞して、自由に想像してみよう



• どんなものがありますか？

だれ なに
• ここで誰と何をしたいですか？

さくひん み かんが
作品を見て考えてみよう→

なに
• 何に見える？

つく おも
• どのように作ったと思う？

き
• 気に入ったところ



いちばん さくひん え か
一番好きな作品の絵を描いてみましょう

さくひんめい
作品名

つく とし
作った年

ことば
どこがすきか言葉にしてみよう！